

11月8日は いい歯の日



佐賀県歯科医師会PRキャラクター
「ご当地よ坊さん」

80歳になっても 自分の歯を 20本以上残そう!

お口の中の健康は歯周病の予防になり、生活習慣病の予防にもつながります。また、自分の歯で食べることは人生の楽しみであり、よく噛んで食べることは肥満対策にも効果的です。1年に一度はかかりつけ歯科医院で定期健診を受けましょう。

事業所健診を推進しています!

事業所で働く皆さんのお口の健康を守るため、事業所歯科健診を行っています。従業員の健康な笑顔は事業所のイメージアップにつながり、定期的な受診することは口腔内の疾患を未然に防ぎ、事業所の生産性の向上にもつながります。

生涯を通じた歯、口腔の健康を

佐賀県歯科医師会は、県民のみなさんの生涯を通じた歯と口腔(こうくう)の健康づくりのため、さまざまな取り組みを進めています。

むし歯を予防するフッ化物洗口は、小学校の実施率が96%(2009年度)と全国トップで、むし歯数の減少に効果をあげています。高齢者などへの在宅訪問診療もトップクラスの実施率を誇ります。障がい者の受診に対応できる歯科医師の講習、実習にも取り組み、各市町での受け入れ態勢を整えています。

きちんと噛(か)める、おいしく食事ができるということは、すべての健康につながります。今年6月には「佐賀県笑顔とお口の健康づくり推進条例」も施行されました。行政をはじめ関係団体、地域と連携をとりながら、治療はもちろん予防に力を入れ、県民の皆さんの生活向上に貢献したいと思っています。

佐賀県歯科医師会会長
寺尾 隆治



歯科医療は「生きる力を支える生活の医療」です。

日本歯科医師会 <http://www.jda.or.jp/> 佐賀県歯科医師会 <http://www.saga-dental.or.jp/>